

GIDWR 岐阜県感染症発生動向調査週報

2015 年第 47 週
(11/16~11/22)

Gifu Infectious Diseases Weekly Report 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

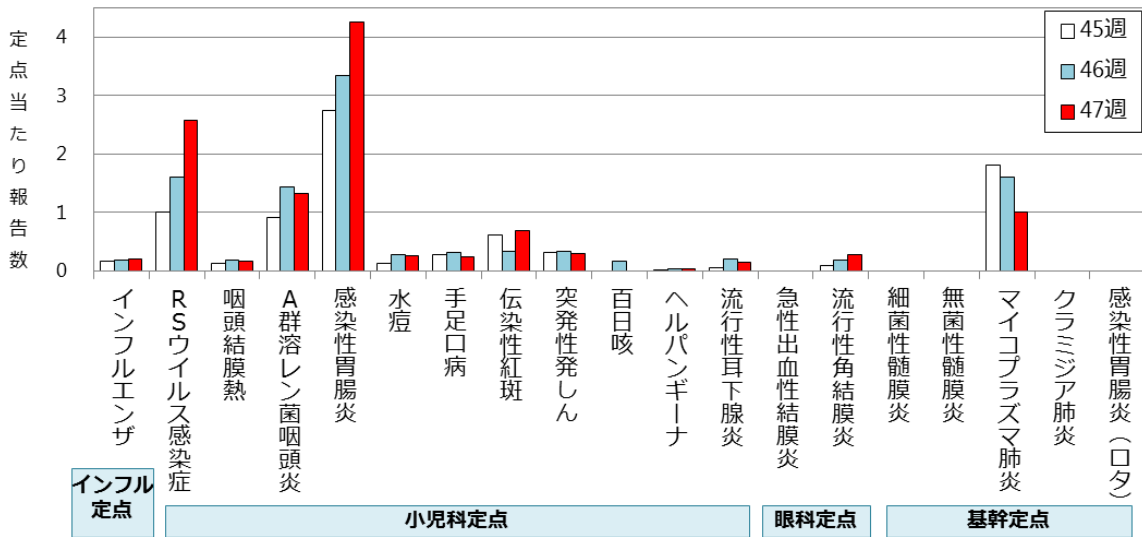
- ◇ R S ウイルス感染症が岐阜地区を中心に増加しています。→トピックス
- ◇ 感染性胃腸炎は週ごとに増加しています。ノロウイルス感染症の動向に注意が必要です。
- ◇ 伝染性紅斑は継続して患者の報告があります。

■ 定点把握対象疾患 (インフルエンザ 定点:87 か所、小児科定点:53 か所、眼科定点:11 か所、基幹定点:5 か所)

● 警報・注意報レベルの保健所がある疾患

	疾患名	保健所 (定点当たり報告数)
警報レベル	なし	—
注意報レベル	なし	—

● 直近 3 週の比較



■ 全数把握対象疾患

● 今週届出分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 10 例
- 3 類感染症：なし
- 4 類感染症：つつが虫病 3 例
- 5 類感染症：なし

● 2015 年累計

1 類感染症	なし		
2 類感染症	結核	379 例	
3 類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	26 例	腸チフス 1 例
4 類感染症	つつが虫病	11 例	マラリア 1 例
	デング熱	6 例	レジオネラ症 24 例
5 類感染症	アメーバ赤痢	15 例	侵襲性肺炎球菌感染症 36 例
	ウイルス性肝炎	3 例	水痘 (入院例) 6 例
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	8 例	梅毒 15 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	5 例	播種性クリプトコックス症 2 例
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2 例	破傷風 1 例
	後天性免疫不全症候群	19 例	風しん 1 例
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	5 例	麻しん 1 例
	侵襲性髄膜炎菌感染症	3 例	

全国情報は国立感染症研究所感染症疫学センターの HP をご覧ください。

感染症発生動向調査週報 (IDWR) <http://www.nih.go.jp/niid/ja/idwr.html>

■トピックス

《RSウイルス感染症》

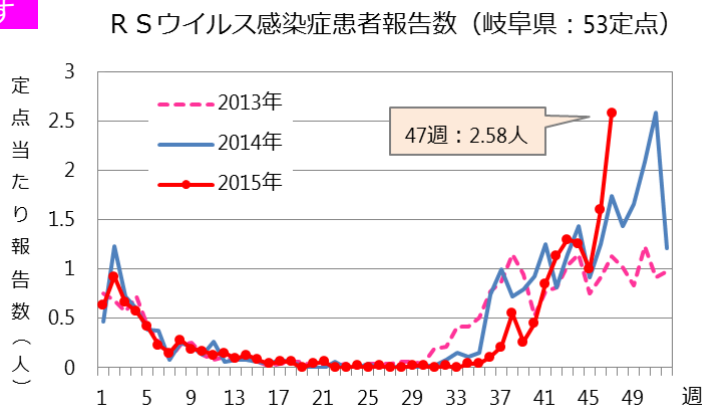
◆岐阜地区を中心に患者が増加しています

県内 53 の小児科定点医療機関からの RS ウイルス感染症患者の報告は、第 47 週には 137 例（定点当たり 2.58 人）と高いレベルとなっています。

特に岐阜保健所管内で多くの患者が報告されています。

患者の年齢は、1 歳未満が全体の約 4 割、1 歳が 3 割を占めています。

12 月にかけて流行が続くと予想されますので、今後も動向に注意が必要です。



◆乳児や基礎疾患のあるお子さんは特に注意が必要な疾患です

RS ウイルス感染症は、生後 1 歳までに半数以上が、2 歳までにほぼ 100%の乳幼児が一度は感染し、生涯にわたり感染を繰り返すとされています。症状は軽いかぜ症状から重い肺炎まで様々ですが、特に乳児期早期（生後数週間～数ヵ月）に初感染すると、肺炎など重篤な症状を引き起こす場合があります。

また、早産児や低出生体重児、心肺系の基礎疾患や免疫不全などのある 2 歳未満の小児は重症化のリスクが高く、注意が必要です。

◆乳幼児のいる家庭や施設では感染に注意を

RS ウイルス感染症の主な感染経路は飛沫感染や接触感染です。年長児や成人が RS ウイルスに再感染した場合は症状が軽いため、RS ウイルス感染症と気づかずに乳幼児への感染源となることがあります。

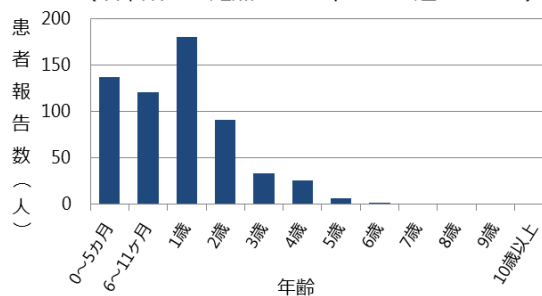
咳などの呼吸器症状がある年長児や成人は、可能な限り乳幼児との接触を避けることが乳幼児の発症予防には重要です。

接触感染対策としては、手洗いを励行し、乳幼児が触ったり口に入れたりする可能性のあるもの（おもちゃや手すりなど）をアルコールや塩素系消毒薬などでこまめに消毒することが有効です。

保健所別患者報告数 ()内は定点当たり報告数

保健所	45週	46週	47週
岐阜市	15 (1.67)	25 (2.78)	20 (2.22)
岐阜	23 (2.30)	28 (2.80)	66 (6.60)
西濃	5 (0.56)	7 (0.78)	15 (1.67)
関	2 (0.40)	7 (1.40)	14 (2.80)
中濃	7 (1.40)	10 (2.00)	12 (2.40)
東濃	1 (0.20)	5 (1.00)	1 (0.20)
恵那	0 (-)	0 (-)	1 (0.25)
飛騨	0 (-)	3 (0.50)	8 (1.33)
県全体	53 (1.00)	85 (1.60)	137 (2.58)

RSウイルス感染症 年齢別患者報告数
(岐阜県：53定点 2015年36～47週 n=600)



★感染症法における取扱い

RS ウイルス感染症は、感染症法において 5 類感染症定点把握対象疾患に定められており、全国約 3,100 か所（岐阜県 53 か所）の小児科定点から毎週報告がなされています。届出基準・届出様式はこちらをご覧ください。

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/11223/kansenshouhou-kijun.html>

（保健医療課 HP）

岐阜県感染症情報センターHP

<http://www.pref.gifu.lg.jp/kodomo/kenko/kansensho/kansensyo/>